

ボート王国

1998 **10**
No.351

かわべ

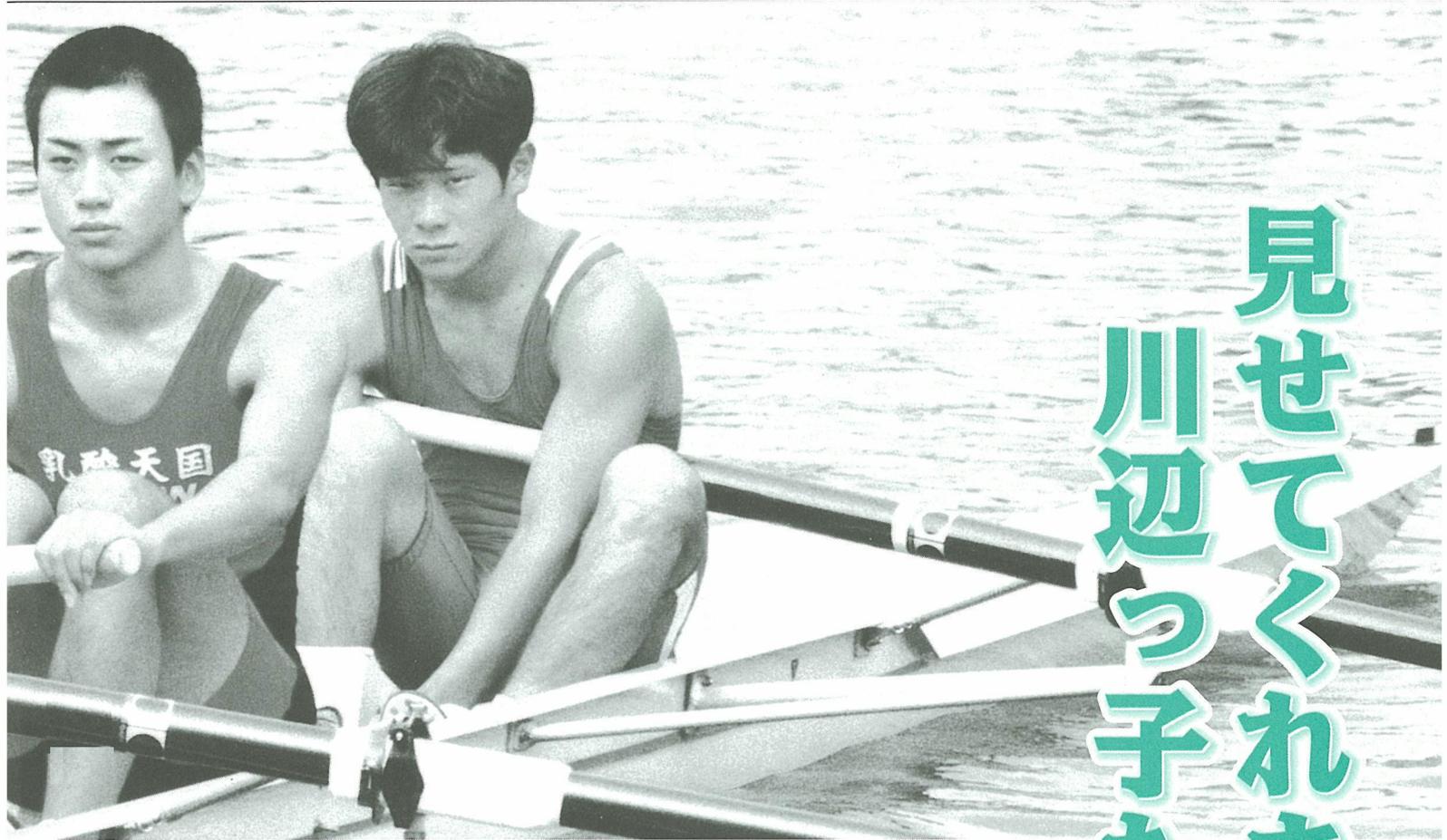
おもな内容

- 見せてくれました。川辺っ子たちの底力……②～⑤
- 読書の秋……⑥
- 子育てサポート事業開始……⑦
- まちの話題……⑧・⑨
- お知らせ……⑩～⑫



—本番まで、もう少し—

保育園の運動会は みんなが主役です



見せてくれました。 川辺っ子たちの底力!!

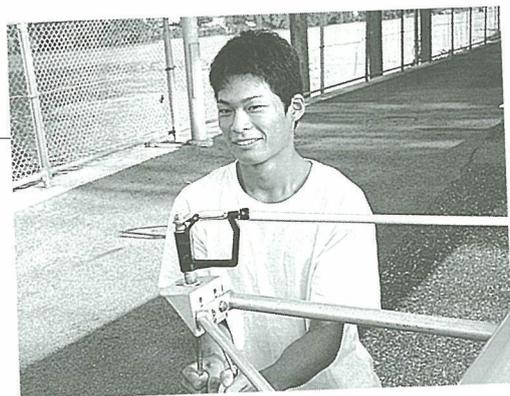
残り二百メートル。心臓の鼓動はすでにレッドゾーンを越えている。頭の中は真っ白。コックスの声だけが耳に届く。その声が大きくなる。途切れかかった集中力を呼び起こし、限界にきている全身の筋肉を奮い立たせる。二位以下ははるか後方。しかし、記録に挑戦するように、オールがしなり、「グイッ、グイッ」と艇が進む。ゴールを告げるブザーがなった。「三分十九秒三二」。堂々の一位。

国民体育大会(以後「国体」と記述)ボート競技、シエルフォアの部で岐阜県選抜チームは優勝を飾りました。このチームの漕ぎ手はみんな川辺の少年たち。そしてこのチームの監督もコーチもみんな川辺の人なんです。

今回の広報はすばらしい活躍を見せた「川辺っ子」たちの底力をお伝えできればと思います、特集を組みました。

「ボート大国岐阜」と言われるように、昔から岐阜県はボート競技が盛んで、輝かしい成績を数多く残しています。昨年、大阪で開催された「なみはや国体」の少年男子の部には美濃加茂高校ボート部が単独チームで出場。二年生のみをクルーとして注目を集め、成績も準優勝。またまた「岐阜県にボートあり」を全国に轟かせました。そして、本年、さらなる強化チームで優勝を旨とすべく、昨年の準優勝メンバー三人に八百津高校からの選手を一人加え、選抜チームが結成されました。

監督には中川辺在住で美濃加茂高校ボート部顧問の加藤繁行教諭。ボートに関してはまったくの素人として顧問に就任し、今年で十七年目を迎えます。熱心にボート競技を研究し、独自の哲学を築き、今では名顧問と呼ばれるほどに。

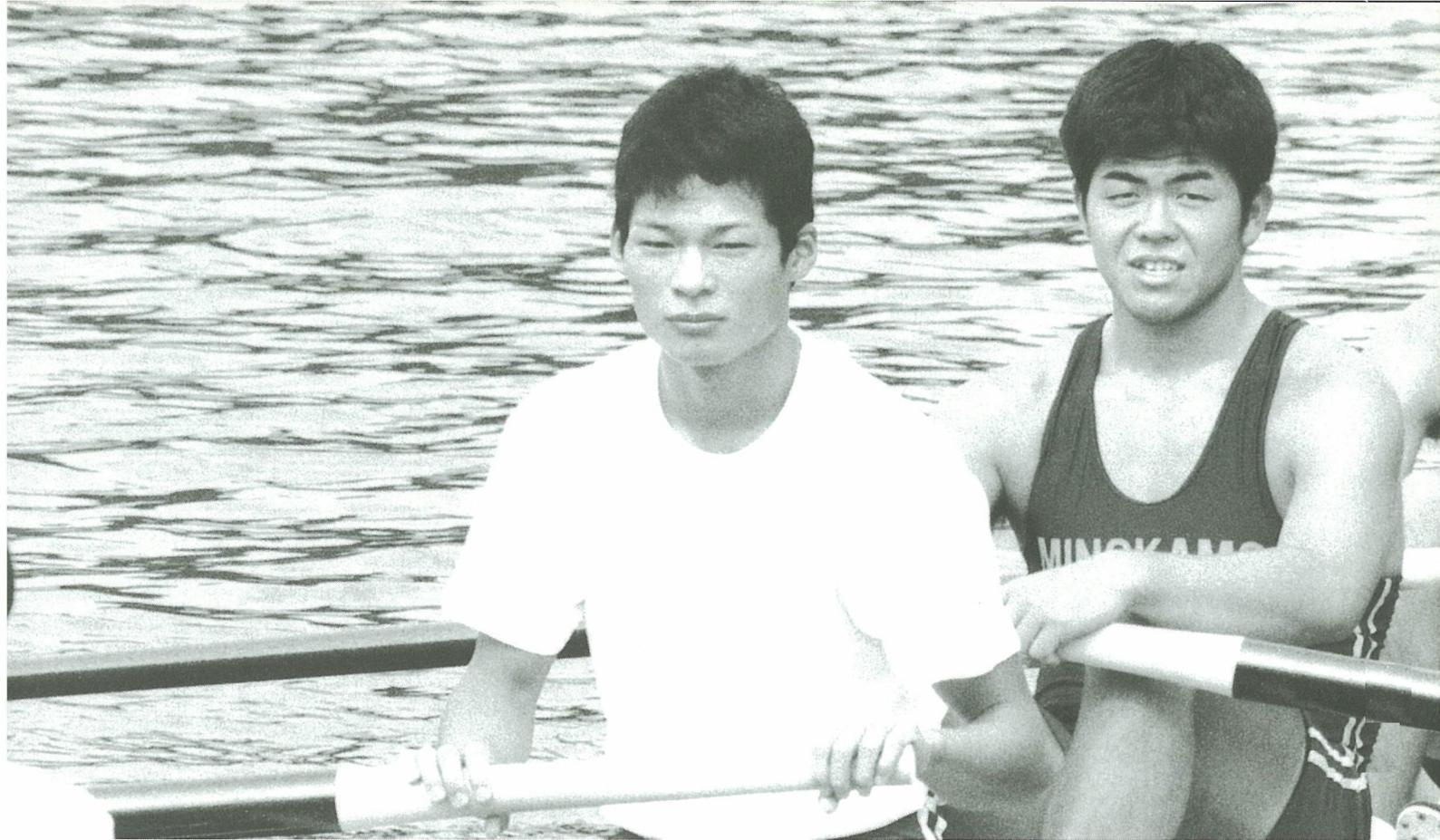


山田 順平 くん (西栃井在住)
(昭和55年5月16日生 美濃加茂高校3年生)

今回の大会を含め、今まで出場した大会すべてで「整調」を務める。整調とは、コックスのかけ声に合わせて、漕ぐリズムを調整する役目を担い、漕ぎのうまさが必要とされる場所ですが、その役割どおり、安定した漕ぎには、監督もコーチも絶対の信用を置いている。また、身長は182cmと、このクルーの中で一番の長身。

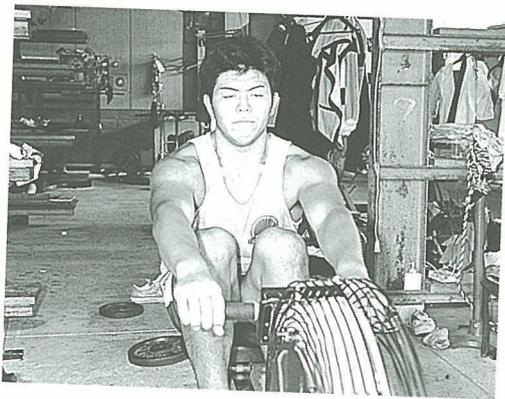
なかなか練習メニューが決めれない、優柔不断な面もあるが、普段は口数も少なく、クールなイメージで、女の子には一番人気です。

はチームメイトからの一言です。



西野 稔 くん(比久見在住)

(昭和55年9月12日生 美濃加茂高校3年生)



ボートの中心の位置3番を務め、ボートを進める原動力となる。そのポジショニングのとおり、エルゴメーター(陸上で漕ぎの速さを競うトレーニングマシン)の全国高校生大会ではダントツの1位。超高校生級のパワーを持つ。また、運動能力も高く、いろんなスポーツも難くこなすほど。そして、チームのムードメーカーでもある。

おどろくほどのパワーを持ち、敵にはしたくないタイプです。僕らは彼を「チョー動けるデブ」と呼んでいます。

そしてコーチとして名があげたのが西柄井出身の井戸純一さん。現在は名城大学四年生に席を置いています。すでに高いレベルにあるメンバーの技術力に、さらなる磨きをかけ、筋力アップをはかり、より完成形に近い漕ぎ方にするため、長いコックス経験で培った、井戸さんの鋭い洞察力が必要とされたのです。暑さにも拍車がかかった頃選抜メンバーによる練習が始まりました。放課後、川辺の漕艇場に集合。準備運動を終え、川に漕ぎ出して行きます。その日の練習内容は井戸さんが指示しますが、水上に出してしまえば、あとはメンバーの意思次第。悪い言い方をすれば、手を抜こうと思えばいくらでもできます。誰も見ていないんですから。しかし、彼らには高い目標と、その日その日の練習目的がはっきりしていますので、課された練習メニューはきっちりこなします。そして反省もします。なぜなら、みんなが同じ志でオールを握っているからなんです。「俺らの力で国体優勝」と。

国体に出場するためには、東海四県(愛知・岐阜・三重・静岡)の代表クルーで競われる、国体東海ブロック予選において、二位までに入らなければなりません。しかし、岐阜選抜のメンバーにとって、この予選大会はただの通過点に過ぎません。ダントツの一位でゴールします。



どんな競技でも言えることですが、大会で優秀な成績を残すには、幾日もの厳しい練習で裏打ちされた確かな自信と大会当日にベストな体調にもっていく緻密な調整が必要です。

そのためボート競技では、大会二週間ほど前までは、体にきしみがでるほど苛酷な練習を繰り返します。

特集



高井良幸 くん(比久見在住)

(昭和55年9月3日生 美濃加茂高校3年生)

ボートの中心2番を務め、ボートを進める原動力となる。稔くんとは小学校からの大親友。遊びも、勉強も、部活動もずっと一緒。昨年は練習がきつくて、何度もボートをやめようと思ったそう。今年7月に出場したインターハイでは思うような漕ぎができず、涙をかみしめた。その悔しさを忘れぬようにと丸坊主にし、がむしゃらに練習に取り組み、国体に臨んだ。

気分屋で、思いや気持ちが高まると、パワーが炸裂。その反面、落ち込むのもよくちよく。けれど、みんなへの気配りは一番かな。



その後、疲れを取りながら、精神的にも肉体的にもリフレッシュできる練習状況をつくりながら、集中力だけを研ぎ澄ましていきます。その集大成が本番のレースに現れたところのみ、勝利の女神が微笑みます。

岐阜選抜のメンバーも同じです。国体十日ほど前に艇庫におじゃますると、冗談や笑い声が飛びかうほど楽しい取材をさせていただきました。この時、私も、調整がうまくいっているんだろうなと思うと同時に、このメンバーできっと「優勝」をもぎ取ってくるぞと確信させられたほどです。九月十二日、国体初日。本年は神奈川県で開催されました。通称「ゆめ国体」と呼ばれ、まさに彼らの夢をつかみとる大舞台が幕を開けます。



影の立役者となった
名コーチ 井戸純一さん

国民体育大会ボート競技 少年男子シェルフォアの部

岐阜選抜チームの戦績

月日	種別	順位	記録()内は全体成績	風向き(m/s)
9月12日(土)	予選D組	1位	3分18秒51 (1位)	追い風 1.4
9月14日(月)	準決勝A組	1位	3分20秒75 (1位)	横風 1.0
9月15日(火)	決勝戦	優勝	3分19秒32	向い風 1.3

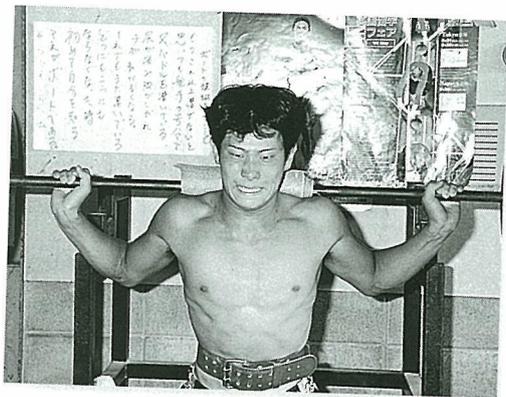
井戸 忍 くん(西栃井在住)

(昭和55年7月15日生 八百津高校3年生)

自らの意思で高校入学と同時に、コックスから漕ぎ手へとコンバート。ボートへの熱い思いと、練習に対するガッツは誰にもひけをとらない。これが選抜に選ばれた最大の要因。

大きな大会に参加するのは初めてで、プレッシャーもかなりあったそうだ。また、身長165cmと小柄なため、ほかの3人に負けぬよう筋力アップを図っての出場となった。

すごく感情的で、怒ったり、黙ったりすることもしばしばですが、内に秘めたる闘争心はすごい。それに努力家ですよ。



今井孝行さん(中川辺・エリエル勤務)
成年男子ダブルスカルのメンバーとして出場。五位入賞。



天池幸枝さん(中川辺・東濃実業高校)
少年女子シェルフォア岐阜選抜のメンバーとして出場。三位に輝きました。



佐合真紀さん(下麻生・東濃実業高校)
少年女子シングルスカルで堂々の優勝。シドニーオリンピックの最有力候補選手です。

ほかの川辺っ子たちも
頑張ってくれました。



艇庫に向くと、いつも元気な彼らがいきました。噴き出る汗に体が光り、息を切らしながら桟橋にボートを着けます。今日もきつい練習をしたんだらうと見ていると、練習終了の合図とともに、サッカーや野球、釣りに興じます。まったくもってみんなのタフさに感心させられます。そして、仲の良さにも。

生活に、国体優勝という輝かしい記録も刻まれました。



卒業と同時にある者は実業団に、また、ある者は大学へと違う道へ歩き出します。場所が変わろうと、彼らは漕ぎ続けます。ボートの醍醐味を知り、みんなで艇を進める楽しさを発見した彼らは、ずっと、ずっと漕ぎ続けることでしょう。そして、近い将来、今度は良きライバルとして出逢うことでしょう。ふるさと川辺を想いで……。

—— 我ら、川辺っ子クルー ——

美濃加茂高校ボート部顧問

加藤 繁 行 教諭(中川辺)



日曜の艇庫にいと、散歩をしている方から「休みも無しで大変ですね。」と声をかけられます。嬉しくな

って返事をしますが、後で何となく申しわけないような気になります。大変どころか、ここにいるのが楽しくて仕方ありません。特に今年は、すごい連中が集まりました。

まずは鬼コーチ、井戸純一。大学に進んでも母校のコーチを無償で引き受けてくれ、よくまあ、あそこまで思うぐらい選手を鍛えあげてくれました。それにもっとも応えたいのが、山田、西野でしょうか。全国選抜、インターハイ、国体の三大大会にすべて優勝。この二人が組んだ高校のレースは今シーズン無敗でした。高井は、フォアのメンバーとして欠かせない存在であると同時に、シングルスカル(一人乗り)でも期待され、県代

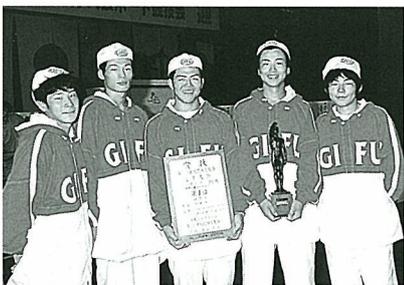
表としてインターハイに臨みましたが、準決勝でまさかのズッコケ。私に向かつて「すみません。」と頭を下げた

時の何とも言えないかわい(？)顔。次の日には丸坊主になって、国体フォアに乗り込んでいきました。井戸忍は八百津高校ボート部のプライドをかけて、我々に挑んできました。五月から我が校の練習にも参加し、一歩も引かない気迫に圧倒されました。

国体の選抜メンバーを決定する時に、主将であり、全国選抜大会の優勝メンバーである遠藤大介(中川辺在住)が、「先生、忍を乗せるべきです。僕はシングルスカルでいきます。」と言った時には泣けました。惜しくも東海ブロック予選で敗れ、国体出場はなりませんでしたが、彼はその後、下級生の

練習の先頭に立ってってくれます。

現在、美濃加茂高校ボート部員は十二人。そのうち川辺っ子は八人もいます。東実高、八百津高、加茂高でも川辺っ子が活躍しています。そんななかで、ともにボートを楽しめることを幸せに感じると同時に、そうした環境を整えていただいた「川辺の町」に感謝したいと思います。



—— 特集 ——



わたしたち、本だ~いすき



写真上段左から江口由子さん(母)、
真実子さん(中学2年)、
下段左から実希子さん(小学5年)、
周平くん(小学3年)

「早く大きな図書室ができるといいですね。それと行事があるときだけでも、夜間に図書室が開いていると、もっと多くの方が利用されるのではないかな。あっ、そうそう、皆さんあまり知らないのではと思いますが、「こんな本が読みたいな。」と伝えておくと購入してもらえるんですよ。これは嬉しいことです。」

と語ってくれたのは上川辺の江口由子さん。

今回ご紹介した江口さんファミリーでは、何年にもわたって、みんな毎月2~3冊以上の本を図書室で借り、読んでみえます。お母さんが今夢中なのは内田康夫著の推理小説。そして、長女の真実子さんもこれにはまっているそうです。

お母さんはあまりジャンルにとらわれずにいろんな本を読まれるそうです。また、気に入った本と出会うとその著者の本をぜんぶ読みたくなってしまおうそうです。と同時に、ちっちゃな頃から好きだったマンガ本も大好きだそうです。その影響で周平くんの周りには図書室の本とマンガ本がいつも同居しています。「ドカベン」「ブラックジャック」「白い戦士ヤマト」など、私たちが中学生時代にのめり込んだのがいっぱいあり、懐かしいやら、ちょっと嬉しいやら。名作は時を越える…!?

みなさんも是非、図書室のぞいてみてください。見たかった本や気に入った一冊が見つかるかも。

読書の秋

秋の夜長には大好きな本と好きな飲み物をテーブルに。虫の音をBGMに頁に手をかければ、疲れた心や頭が癒される。そして、自分だけの時がゆるやかに流れてゆく。そんな方々に、図書室より新刊図書をお奨めします。

「小さいことに
くよくよするな」
リチャード・カールソン著



全米で五百万部を突破した、大ベストセラー。アメリカではリビングに1冊、ベッドに1冊、トイレに1冊の必需品。

「ノモンハンの夏」
半藤 一利 著



司馬遼太郎氏が描こうとして、果たせなかった「ノモンハン事件」をいま壮大なスケールで蘇らせます。

「源氏物語」
瀬戸内 寂聴 訳



世界に誇る「源氏物語」の汲めども尽きぬおもしろさが、目から耳から、今、すんなりとあなたに伝わります。

「一葉の雲」
江宮 隆之 著



甲州人を父母に持ち、東京の真ん中の「甲州村」に育ち、誇り高く、侠気にあふれた紛れもない甲州女、一葉が描かれています。

「最後の将軍
徳川慶喜」
司馬 遼太郎 著



現在放映中のNHK大河ドラマの原作。この将軍ほど世の期待をうけ続け、前半生を生きた人物はたぐいまれである。

「ワイン好きの
料理ノート」
勝身 利子 著



肩の力を抜いてワインと気軽につきあうためのアイデアやヒントが盛り沢山。あなた流のバリエーションがきっと楽しめます。

「おかあさん、あのね」
監修 吉野 新川和江弘



全国の小学生が母にあてた詩を編集したもの。子どもが「おかあさん」の詩を書くと、どうしてこんなに生き生きとするのでしょうか。

「母に襟襟をあてるとき」
介護闘いの日々」
舛添 要一 著



襟襟とはおしめやおむつのこと。自分の母に襟襟をあてる。痴呆症、家族崩壊…あなたの話かもしれない。あなたの親の話かもしれない。

「三本の矢」上下巻
榊 東行 著



経済クーデター計画一この生臭い素材ながらも、何ともすがすがしい仕上がり。文句なしにおもしろい、マイクル・クライトン系大型新人の作品。

安心して

子育てができるよう
支援します。

地域の育児に関する相互援助活動の一環として、安心して子どもを生み、健やかに育てることのできる環境づくりを実現することを目的として、コミュニティーママ子育てサポート事業を始めました。今、子育て中の方や妊産婦の方が利用会員として登録されれば、必要ときにサポー

【サポート会員になれる方】

保母、幼稚園教諭、小・中学校教諭、保健婦、助産婦、看護婦などの資格をお持ちの方や子育てが終わった方などで保育に関する知識や経験のある方

【サービスの内容】

☆保護者が仕事などで家庭における子育てが困難なときの子どもの世話
☆保護者が病气、けが、入院などで緊急または一時的に

コミュニティーママ子育てサポート

ト会員(有料ボランティア)からサービスを受けられます。

サポート会員には、子育てが終わった方や、保母資格などをもちの方の登録により、子育て支援の活動をしていただきます。

【利用会員になれる方】

★おおむね小学校三年生までの児童の保護者

★妊産婦

★その他、サポートの必要な方

子育てが困難なときの子どもの世話

☆保育園の送迎等

☆妊産婦家庭の家事や子どもの世話

☆育児に悩む保護者への育児相談

☆その他、子育てサポート活動としてふさわしいもの

わしいもの

がんばるみなさんの 子育てを支援します

申込・問合せ
役場住民課福祉係
☎53-2511(内線209)

事業開始

【サービスの料金】

	時間帯	1時間あたりの料金
平日	午前8時～午後5時まで	700円
	上記以外の時間帯	800円
土・日・祝日	午前8時～午後5時まで	900円
	上記以外の時間帯	1,000円

【サービスの申込方法】

利用会員がサービスを受けたいときは、役場住民課に申込みをします。

保護者の要望とサポート会員の条件を調整して、サービスを実施します。

【会員の登録手続き】

利用会員、サポート会員、どちらも事前の登録が必要です。

ご希望される方は、住民課に備え付けの登録申請書によりお申込みください。登録後、双方の研修を実施し、十月下旬からサービスを開始する予定です。



まちのわだい

TOWN

NEWS

がんばって！先生



暑い中、本当にご苦労さまでした。今年川辺町に赴任した新任の先生3人は心と体を磨こうと研修会を行いました。内容は奉仕活動としての除草作業とマリンスポーツの体験。ガンバレ！ とつい応援したくなりました。

私のできることを……



「見て、気に入ってもらえればそれでいいんです。」中川辺の熊澤美代子さんはやすらぎの家で絵画展を開いています。売上げ金すべてを社会福祉事業に役立ててもらおうと。作品もそんな優しさが伝わってくる、淡いタッチのものばかりです。

みんなのおかげで



東北地方では壊滅的な被害を受けた今年。心配をしていたチビっ子たちの稲は幸いにも、たわわに実ってくれました。

自分たちで刈りとったお米はさぞかしおいしいでしょうね。これも多くの方の協力と支援のおかげです。ありがとうございました。

おめでとうございます。

比久見の桜井菊男さんは地域の交通安全活動に長年にわたって、献身的に貢献されたことが認められ、岐阜県公安委員会委員長ならびに岐阜県警察本部長より感謝状が授与されました。



声と動き、そして心を一つにして



一繋(つながり)-これが今年の団結祭のスローガン。この日、緑、赤、青、白、4つの団が激しくぶつかりました。優勝という目標に向かって、手をつなぎ、足をつなぎ、心がつながっていきます。

いつまでもお健やかに



川辺町の75歳以上のおじいちゃん、おばあちゃんは約950人。楽しいひとときになればと地区毎に敬老会が行われました。お体に気をつけて、お元気で。



真つ白な笑顔と弾ける元気が
たまになくかわいいですよ。
我が子がいなくとも
ちよつとのぞいて
みては……

今年の保育園運動会は 10月10日(土)です。



ありがとうございます。

岐阜県街商協同組合東濃支部代表 森 政則さんより、社会福祉事業に役立ててくださいと1万円の寄付をいただきました。



おめでとうござります。
知事旗争奪第三十三回
県商工会青年部野球大会
県大会において、川辺町
商工会青年部野球部が準
優勝に輝きました。

教 育 雑 感

『心の育み』

川辺第一保育園副園長

小 栗 知恵子



秋は収穫を楽しむ時期です。保育園でも、苗植え、芋掘り、稲刈りに大勢の人の手や愛情、自然の力をもらって沢山の実を結び、恵みをもたらしてくれそうです。

今年の夏も芋畑の草は容赦なく伸び、引いていく後から次々と生えていました。

ある日、私たちが草を引きに行くと、きれいになった畝がありました。その日の夕方、おばあさんがお孫さんといっしょに散歩に来られ、「保育園の畑やで草を引かなあかん！と孫が言うもんで」と散歩のたびに畑によってくださっているとのこと……

また、畑近くの園児のおばあさんも「先生たあ、忙しいで」と、草引きをしてくださってました。子ども達が頑張った植えた苗だからと、枯れないように水まきをしてくださいました方もありました。

そんな様子を子ども達は見えていますし、子ども達に伝え

てもいます。そして散歩に出かけた時など「先生、畑に水まいていこー」「草、引かな大きならんよ！」と優しい気持ちを表してくれるようになってたのです。

先日、高齢者学級の方に手伝っていたいた稲刈りでも「おばあちゃんすごいね。上手やね、手、切らへん？」とおばあさんの手さばきを感じてみていた子ども達でした。丁寧に刈り方を教えてもらいながら、慎重に鎌を動かしたり、束ねてもらおうのを待ってはぎに運んだり。自然の中で稲刈りも草引きも子ども達は遊びとして楽しみ、心と体で覚えてくれます。理屈でなく、大人の後ろ姿をそのまま見て……

そして核家族家庭の子ども達にも、おじいさん、おばあさんの優しさや温かさが伝わり、感謝の気持ちも育っていくように思います。こんな人と人とのつながりが子ども達の

心を豊かにしてくれるのです。

私の子ども達の頃は、隣近所の子も達とまるで兄弟のように育ったものです。同年齢の子もただでなく、歳の離れた人とのつながりも大きかったように思います。『自分の子は自分で！』はもちろんですが、忙しい両親に代わって近所の人が気軽に見てくれました。自分の子どもでなくても悪いときは叱り、良いことは誉め、地域の子どもとして。社会が変わったと言われる現在でも、人の心がそんなに変わったとは思われません。子どもを取り巻く地域の人の優しさが子ども達の心を育てていくのではないのでしょうか。今、社会では悲しい事件が多すぎます。でも、子どもの本来の姿は変わらないのです。家族の愛を一身に受けて生まれた子ども達、この子たちの心の育ちを大切にしていきたいものです。

自分の出来ることを探して。

ペットボトル・食品トレイを回収します。

8月30日(日)に第1回目の回収を行いました。ペットボトルは107袋(1,088kg)、食品トレイは22袋(33kg)の回収となりました。

第2回目の回収を下記のとおり行います。

日 時 10月25日(日) 午前8時~12時

上記時間のみでの回収です。前日などには絶対持ち込まないでください。

回収場所 川辺町役場庁舎西側の保健センター 下麻生公民館 川辺 B&G 海洋センター 鹿塩公民館 下川辺公民館 上川辺消防詰所前 下吉田下公民館

◆ 提出方法 ◆



“このマークのついたもの”

《ペットボトル》

- ①キャップは、はずし
②ラベルは、とらないで
③中をよくすすいで
④つぶさずに出して下さい

《食品トレイ》

プラスチック以外のもの(色付はOK)

- ①ラベルは、はずし
②洗って
③乾かして
④つぶさずに出して下さい



お問合せ先 保健環境課 内線210・217

元気です



写真左から 大脇 史弥くん(7歳3ヶ月)
ふみよし 由季くん(4歳1ヶ月)
じゅん 潤子ちゃん(12歳6ヶ月)
(隆さん・美智子さん 長男・次男・長女)

川辺の自然

③〇

〜フナ(ギンブナ)〜

私が生息するのは小川や水路で魚すくいをする時、メダカやドジョウと一緒に小さなフナがよく捕れました。このフナは体の腹側が銀白色を帯びていることから『ギンブナ』と言われるフナで、川の中・下流に下って大きくなると三十センチほどにもなるフナです。このふなを捕らえて調べて

みると、ほとんどが雌ばかりで雄が極端に少なく、地域によつては雄がまったくいないということがあります。したがってギンブナは、雌だけで繁殖するという大変変わった繁殖の仕方をする。四・五月頃の産卵期になると雌は水草などが生えている浅瀬や小川に上ってきて産卵



ギンブナ

します。ちょうどこの頃は、ほかの魚たちにとつても繁殖期にあたり、ギンブナの卵は雄がいなくてもほかの魚、例えばドジョウやモロコなどの雄の精子の刺激を受けて発生し、ギンブナの子どもになるのです。不思議なことにほかの魚の精子の刺激を受けても子どもは全部、親と同じ雌のギンブナになり、ドジョウやモロコとの合いの子にはなりません。日本には、四種類ほどのフナが生息していますが、川辺

ダム湖ではギンブナとゲンゴロウブナの二種の生息が確認されています。しかし、小川や水路ではその子ブナをほとんど見かけなくなりました。それは、農薬や汚水の影響ばかりでなく、小川や水路がコンクリートで補強され、水草が生える場所がなくなつてしまい、産卵場所やブナの育つ場所が無くなつてしまつたためではないでしょうか。川辺・自然とふれあう会 栗山 園彦

里芋のクリーム煮

【材料 5人分】

とり肉	100g
塩・こしょう	少々
白ワイン	小さじ2
にんじん	70g
里芋	300g
キャベツ	3枚
小麦粉	大きじ2
バター	大きじ1/3
牛乳	300cc
塩・こしょう	少々
洋風だし	7g
パセリ	少々

サラダ油

大きじ1

【作り方】

- ① フライパンにバターを溶かし、小麦粉を炒めてルー
- ② キャベツは2センチ、にんじんは短冊切りにする。
- ③ サラダ油を熱し、とり肉をつくる。
- ④ 里芋とひたひたの水、洋風だしを入れてやわらかく煮る。
- ⑤ 火を止めてルーを入れて溶かす。続いて牛乳を入れ、塩、こしょうで味を整える。仕上げにパセリを散らす。

おいしい給食 だ〜いすき

柴田栄養士

【事例 1】

昨夜、突然、羽毛布団業者の訪問を受け、「今、使っている布団を下取りに出せばその分安くなる」と勧誘され、持っている布団をすべてを下取りに出して、羽毛布団セット(約50万円)の契約をした。

業者が帰ってから高額な買い物をしたと後悔したが、今まで使用していた布団はすべて下取りに出してしまったので、購入したばかりの布団を使用すると解約ができなくなると思い、その夜は残っていた一枚の毛布で寝ることにした。この場合、布団を使用したとしても解約はできるでしょうか。

相談者 岐阜市男性 20歳

→ 結果は？

布団は政令で規定されている消耗品(健康食品・コンドーム・化粧品・洗剤など)と違い、使用しても商品が消失されるものではなく、クーリング・オフが適用されるものだということを伝え、内容証明郵便でクーリング・オフの手続きをし、無条件解除することができた。下取りに出した布団も戻ってきた。

最近、布団や鍋を下取りに出させて、購入したばかりの新しい布団や鍋を使うように仕向け、「いったん使用したら返品しにくい」と思う消費者の心理を巧みに利用した商品の勧誘があります。
このような事例を二つご紹介し、このような場合にどう対処したら良いか、また、クーリング・オフ制度(無条件解除権)についても理解をしていただけるよう、情報を提供します。

あなたを狙っています。 下取り商法にご注意を！

【事例 2】

2日前、「水質に関するアンケートをお願いします。」と見知らぬ男性の訪問を受けた。ちょうど、使用している飲料水の安全性に不安を抱いていたところに、水の危険性やアルミ鍋の有害性の話を聞かされた。

そして、今まで使っていた鍋をすべて下取りに出して、ステンレス鍋セット(7品)の契約をした。

しかし、2~3品使用したが、自分には重くて扱いづらいので、下取りに出した鍋を返してほしい。使用済みの鍋は解約できないと思うので、せめて未使用の分だけでも返品したい。

相談者 大垣市女性 68歳

→ 結果は？

鍋は訪問販売法の指定商品で、消耗品ではないので、使用した鍋もすべてクーリング・オフにより無条件解除ができることを伝え、契約解除の手続きを書面で行った。

その結果、無条件解除となり、購入したステンレス鍋セットを返品したところ、今まで使用していた鍋がすべて戻ってきた。

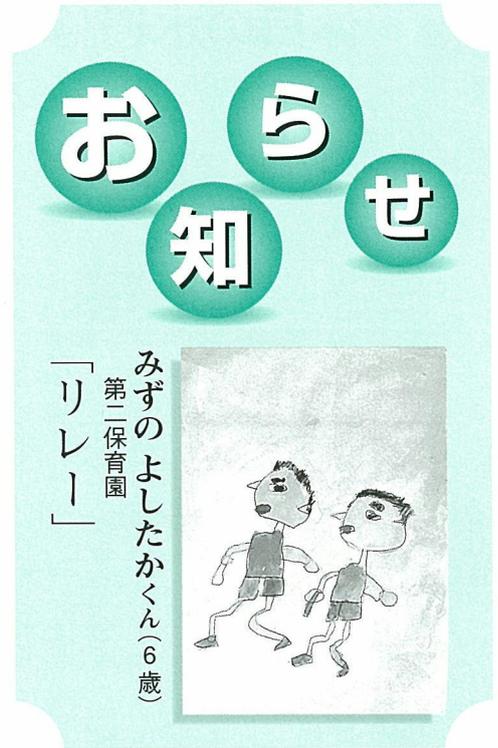
消費者へのアドバイス

- ※布団や鍋など、日常生活に必要不可欠な物は、それまで使用していたものすべてを下取りに出さない。
- ※「下取りに出せば値引く」と言いが、確証はない。
- ※消耗品は使用・消費された物については解約できないが未使用分は返品できる。

何かあったら

岐阜県消費生活センター
(社)岐阜県消費生活協会

058-265-0999
058-265-0274



募集

青少年ふれあい事業 参加者募集

(社)美濃加茂青年会議所では平成十年度青少年ふれあい事業として、『みんなとふれあい！ネイチャーゲーム』を次のとおり開催します。

〔日時〕十一月一日(日)

〔予備日〕十一月三日(午前) 十時～午後三時(受付開始は九時三十分から)

〔場所〕美濃加茂健康の森

〔参加対象〕家族連れ(三歳以下の幼児の同伴は不可)

〔募集人員〕親子百五十名(参加多数の場合は抽選)

〔参加料〕無料

〔応募期間〕十月五日(月)～

十六日(金)

〔申込および問合せ先〕(社)美

濃加茂青年会議所内青少年ふれあい委員会(☎26-1996)

※電話の問合せは平日の午前十時から午後四時までです。

訓練生募集

愛知障害者職業能力開発校では平成十一年四月の入校生を次のように募集します。

〔募集職種および訓練期間〕

▼普通課程Ⅱシステム設計科(二年)、OAシステム科(二年)、コンピュータ制御科(二年)

〔募集人員〕親子百五十名(参加多数の場合は抽選)

▼短期課程ⅡOA事務科・CAD設計科・グラフィックデザイン科・園芸科・アパレル科・彫型工芸科(すべて一年)

〔応募資格〕義務教育終了以上(ただし普通課程は高卒程度の学力必要)の障害者で、障害が固定し訓練および集団生活ができる者。

〔募集期間〕十月一日(木)～十一月三十日(月)

〔選考方法〕学科試験(国語、数学)と面接

〔授業料〕無料

〔申込および問合せ先〕最寄りの公共職業安定所または愛知障害者職業能力開発校(☎0533-93-2102)

作品募集

(助)花の都ぎふ花と緑の推進センター養老公園事務所では「第二回養老公園写真コンテスト」を次のように開催します。

〔応募期間〕十月一日(木)～十一月三十日(月)(当日消印有効)

〔テーマ〕自由(心のテーマパーク「養老天命反転地」または「楽市楽座・養老」を撮影した未発表の作品で、一枚

写真に限る。)

〔賞〕最優秀賞(知事賞)一点Ⅱ賞金五万円・記念品ほか

〔応募先および問合せ先〕養老公園事務所内写真コンテスト係(☎0584-321050)

防止

山火事の発生防止

山火事は発見が遅れることが多く、また、現場周辺に消水利がなかったり、あつても遠いか道路が狭いなどの理由で消防活動が困難で、火災が拡大する要因となつていきます。

昨年、可茂管内では蜂とり、またはこの疑いにより、一晩中燃え続けた林野火災が三件も発生しました。こんなことが起きないように、次のことに特に気をつけましょう。

◎蜂とり花火(煙幕)の取扱いは周囲の安全を確認し、移り火、残り火で火災が発生しないよう、ペットボトルに水を入れて持参しましょう。

◎喫煙は、ポケット吸殻入れを必ず持参し、歩きながらの喫煙、投げ捨ては絶対しない。

第28回

町民運動会

とき：平成10年10月18日(日)〈予備日 10月25日(日)〉
ところ：川辺中学校グラウンド

スポーツの秋！ 見るのもよし、応援に徹するもよし、参加するのももちろんよし。

みんなで楽しい一日にしましょう。



休日の水道修理店(11月分)

1日(日)	(株)和泉管工	■ 53-5102
3日(火)	(株)長谷川商店	■ 53-5025
7日(土)	(有)マルミヤ水道	■ 53-2263
8日(日)	(株)渡辺工務店	■ 53-2123
14日(土)	三品住宅設備	■ 53-2277
15日(日)	栄伸工業所	■ 53-2706
21日(土)	(有)飛水プロパン	■ 53-2144
22日(日)	加茂水道工業(株)	■ 53-4584

23日(月)	(株)中嶋設備	■ 53-2607
28日(土)	(株)和泉管工	■ 53-5102
29日(日)	(株)長谷川商店	■ 53-5025

※都合により当番店が変わる場合があります。
 ※当番店に電話が通じないときは役場(■53-2511)までご連絡ください。
 ※修理対象は、町の上水道管と直結された給水装置のみです。

指定

指定工事業者

給水装置工事の指定工事業者として、次の事業者が八月十八日をもって新たに指定を受けました。

北辰建設工業株式会社

〔代表者氏名〕 渡辺 諭

〔住所〕 美濃加茂市川合町二丁目十三番二十九号

〔電話番号〕 26-4732

賃金

岐阜県最低賃金の改正

岐阜労働基準局では、県内で働くすべての労働者に適用される「岐阜県最低賃金」を本年十月一日から改正しました。

改正後の最低賃金は、日額五、二七円(改正前五、二八円) 時間額六五三円(改正前六四一円)です。

この最低賃金は、臨時、パートタイマー、アルバイトなどといった雇用形態に関係なくすべての労働者に適用されます。

最低賃金の対象となる賃金

は、通常の所定内賃金に限られ、ボーナスなどの臨時の賃金、休日・時間外などの割増賃金や精皆勤手当、通勤手当(交通費)、家族手当は対象となりません。

なお、最低賃金に反する労働契約は無効とされ、最低賃金額と同額の定めをしたものとみなされます。

詳しいことは、岐阜労働基準局賃金課(■058-245-8104)もしくは最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

変更

国土利用計画法の届出制度の変更

企画課 ■内線223

平成十年九月一日から国土利用計画法の届出制度が事前届出制から事後届出制に変わりました。

従来は大規模(川辺町は五千㎡以上)な土地取引を行おうとする場合は、契約の締結前に届出が必要でしたが、今後は契約の締結後二週間以内に、買い主が土地の利用目的および取引価格などを届け出るこ

とになりました。

なお、一定面積(川辺町は一万㎡)以上の土地取引を行おうとする場合は、公有地の拡大の推進に関する法律により、従来どおり事前に届け出る必要があります。

詳細については役場企画課までお尋ねください。

目安箱

『てつどう目安箱』の設置

このほど、県内の鉄道をもっと便利で利用しやすくするために「岐阜県鉄道問題研究会」を設立しました。

研究会では『てつどう目安箱』を設置し、鉄道を通勤、通学、観光などに利用している方のご意見、ご感想などを募集しています。例えば、(○)線は朝大変混雑するので、増車または増発してほしい。(□□)から◇◇まで鉄道を引いてほしい)など、どしどしお寄せください。

〔送付先〕 ☎500-8570
 岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁交通物流企画課内岐阜県鉄道問題研究会事務局(FAX 058-273-8719)

『'98秋の感謝ウィーク』～グリーンピア恵那～

グリーンピア恵那では、日ごろのご愛顧に感謝し『'98秋の感謝ウィーク』を設け、皆さんを優待します。右端の優待券(三角コーナー)を切り取って、ゲートへお持ちください。数々の特典を用意し、お待ちしております。

【有効期間】 10月1日(木)～10月31日(土)まで

- 【特典】
- ①コーナー1枚につき4名まで入園無料
 - ②コーナー1枚につきプレイ券2点プレゼント
 - ③コーナー1枚につき入浴半額割引券4名分プレゼント

【問合せ先】 グリーンピア恵那(■0573-23-2041)

優

待

グリーンピア恵那『'98秋の感謝ウィーク』
 無料入園券
 10月1日(木)～10月31日(土)
 広報
 かわべ

手数料

運転免許関係手数料の料金変更

十月一日から運転免許関係手数料の料金が一部変更になりました。(一部を記載)

▼免許証更新手数料
高齢者講習(二時間) 六千三百円

取消処分者講習(十三時間) 三万三千八百円

▼通知手数料 九百円

詳しくは岐阜県公安委員会
☎058-271-242

講演

川辺町文化講演会

教育委員会 ☎53-2650

4) または川辺交番(☎53-2002)までお尋ねください。



昨年、結核による病院内での感染事件が続きました。医師や看護婦など医療スタッフが感染し、亡くなった若い看護婦さんもありました。衛生状態が良くなると病原菌に対する抵抗力が弱くなると言いますが、お医者さんも看護婦さんも結核

現代人は結核に強い？弱い？

菌に弱くなったのでしょうか。そうではありません。昔は知らないうちに結核菌に感染し、免疫のできていた人が多かったからに過ぎないのです。結核が国民病であった時代では、ほとんどの人が自然感染したのです。現在、中年以下の人は反対

はずです。それは、歳をとって免疫力が下がったからです。胸の中で長い間眠っていた結核菌が目覚まし、活動を始めるのです。年齢(老化)ばかりでなく、糖尿病・透析・手術・心理的ストレス等々、免疫力を弱める要素がたくさんあります。しかも、

この結核の感染も心配されています。集団感染を防ぐためにも長引く咳などの症状を軽視せず、早めに受診しましょう。また十月に住民検診を行いますので、お忘れのないように受診してください。

(加藤)

川辺町と川辺町商工会との共催で文化講演会を次のとおり開催します。

【期日】十月二十四日(土)

開演 午後六時
開場 午後六時三十分

【場所】町中央公民館
【講師】落語家 春風亭 小朝氏

【入場料】前売り〓五百円
当日〓七百円

※前売券は十月五日から町中央公民館にて発売します。

おめでた おくやみ

※住民票を基準に掲載(「掲載を希望される方は、届出(戸籍届出・証明書請求等)の際に住民課窓口に出してください。」)

8月中の届出

―出生(上から住所・出生児・父親・性別の順)―

上川辺	荒武妃奈香	智明	女
上川辺	加藤里菜	友博	女
石神	山田怜奈	尚之	女
石神	大澤由依	吾郎	女
石神	大塚晴生	浩	男
石神	櫻井心優	慎護	男
中川辺	永吉彩夏	秀充	女
中川辺	渡邊由佳	正則	女

―死亡(上から住所・死亡者・世帯主の順)―

上川辺	木下つる子	71歳	本人
中川辺	紅谷定實	67歳	本人
中川辺	安田朗	89歳	本人
福島	長谷川ヲナミ	97歳	俊房
福島	井上元市	77歳	史明
比久見	山田幹一	96歳	幹雄
比久見	中澤百代	69歳	本人
中野	松宮徳子	58歳	貞治
下麻生	田口金十	83歳	本人

結婚

福島	小林夏大	大介	男
下吉田	山田葵士	慶弥	男

10月は土地月間

土地は限られた貴重な資源です。土地は私たち一人ひとりが義務や責任として守り、理解する必要があります。10月は土地月間です。みんなの土地を大切に使って生かしましょう。

11月 みんなの
カレンダー

SUN MON TUE WED THU FRI SAT

[11月分 都合により時間が変更になることもあります]

◆心配ごと相談

- 11月4日(水) 9:00~正午 ⇨ やすらぎの家
- 11月18日(水) 9:00~正午 ⇨ やすらぎの家

◆献血

- 11月5日(木) 10:00~12:00 ⇨ 保健センター
- 13:30~16:00 ⇨ 鹿塩カントリーゴルフ場

◆川辺中学校合唱祭

- 11月10日(火) 14:00~ ⇨ 中央公民館

◆弁護士による心配ごと相談

- 11月11日(水) 13:00~ ⇨ やすらぎの家

◆川辺ふれ愛まつり

- 11月14日(土)・15日(日) ⇨ 庁舎前駐車場

◆加茂郡中学生音楽会

- 11月21日(土) 9:00~ ⇨ 中央公民館

◆町内小学校音楽会

- 11月26日(木) 13:30~ ⇨ 中央公民館

◆川辺町消防団秋期訓練

- 11月29日(日) 8:00~ ⇨ 中央公民館

◆参観日等

- 11月4日(水) 北小学校祖父母参観日
- 11月7日(土) 西小学校PTA家族参観日
- 11月7日(土) 第二保育園自由参観日
- 11月12日(木) 上米田保育園子どもといっしょにうたいましょうの会

◆資源集団回収

- 11月1日(日) 第一保育園保護者会資源集団回収
- 11月21日(土) 北小学校PTA資源集団回収
- 11月22日(日) 西小学校PTA資源集団回収

◆川辺町文化週間

- 11月7日(土)~13日(金)

◆全国火災予防週間

- 11月9日(月)~15日(日)

川辺町の人口

9月1日現在 ()内は前月比

人口	11,370人	(+15)
男	5,588人	(+6)
女	5,782人	(+9)
世帯数	3,356世帯	(+3)

◆わたしたちの作品◆

◆短歌◆

夕空に合歡は花の精舞わしめて白川ほとりほのぼの明るし
過ぎ越しの老母との暮らし懐しめ笑める遺影に心経唱う
朝顔の紅いく百を咲かせしを根元気づかい草取りをする
雑草の中に軍靴の捨ててありその靴沓き日地響かせしに
平凡を素直によしと思う日よ空ばら色に夏の日昏るる
芳力の限界危ぶみ迷いつついちご栽培敢て選択
花柄のタオル一枚新調して年金暮らしの真夏日昏るる
「おばあちゃんの藍染浴衣が大好き」とおどりの輪にいる孫初ういし
清らかな心といえる花言葉蓮の台は小首かしげて
羽根のため飛べぬトンボの大き目に向かいて苅る手休めて見つむ
電柱の細き日陰に身を入れて赤信号を見つめて待ちぬ
白熱のボート競技の終りたる湖面に昏の色の映れる
唐松の林はみどりに浄化され迦陵頻伽のごと鶯を聴く

赤坂富美子
紅谷 茂
肥田 節子
松岡 久美
横山 寿子
岩井三千代
山田 君子
遠藤 正枝
遠藤 豊
渡辺 節夫
長瀬 宗子
山田 志ま
垣下 博子

◆俳句◆

半円を水面にうけて花火船
蟬時雨病舎に母の腕細る
風に向きホバリーリングの赤蜻蛉
ためらひの心透かさる稲光
病廊に患者の寝息夜の秋
亡き数に入りし友あり水中花
夏掛に眠る幼子人魚めく
さりげなく着こなしている浴衣かな
在りし日のごとくに義母の墓洗ふ
夏蝶や逝きたる友の句集読む
炎昼を屠牛のごとく出でにけり
木槿咲く駅に降り立ち旅終る
捕虫網たてかけてあり珠算塾
一群の鳩が弧をかく原爆忌
鞘師逝く西日さらしの忌中札

土屋 正子
寺田 島子
佐伯美千代
名倉 晃子
渡辺 紀子
渡辺 武子
村山 智一
岡本 行雄
額 年夫
矢島佐代子
若井 国光
山田 文子
木沢 信夫
馬場 周一
矢田鹿苑子

ゆるゆる
香煙る
一人じめ
穂 芒
やれやれ
涼しい月
嬉しい
団 結
涼しい月
一人じめ
香煙る
ゆるゆる
若 葉

吟杖嵯峨の秋探ぐる
御霊鎮まる碑に向う
釣り天狗穴場を囲う
里に秋風招き込む
夏行終えて袈裟畳む
風さわやかに簾れ押す
絡む小指の血が疼く
産廃拒む皆組む
夜舟浮せる川覗く
信者の列を呑んで吐く
タイトル全部かつさらう
菩提串う人続く
フルムーン湯宿に憩う
縁台覗く顔円るい
ハンドル操作ごころ無い

小嶋 常盤
坪内 美翠
山田 与光
加藤 爽月
井戸 鹿笛
日下部雅苑
桜井 幸雲
木下 静志
黒岩 二笑
井戸 麻妓
井戸 諷子
山口 京香
丹羽 美晴
山口 欽継
西村 風外